



亀谷 梢 議員

恩納斎場・火葬の受け入れについて

質 恩納斎場・火葬の受け入れについて、コロナが蔓延して以降、火葬が追いつかない沖縄県、そういう状況が見られました。恩納村の火葬の受け入れと村内と村外の割合を伺う。

答 村民課長（山城達也）
令和4年度が、村内114件、村外420件で、トータル534件。パーセントでいうと大体25%が村内で、それ以外が村外となっています。

質 平日、土日も昼夜問わずに葬儀社の車が正面玄関の駐車場にフロントに日付、何時、何件という形で、クローラーをかけた状態で待っている状況が見られ、村民、役場に用事のある方もいらつしやると思えます。そこに交代で待っている状況です。担当課としてどう感じるか、葬

儀社の正面玄関駐車場で順番待ちについて伺う。

答 村民課長（山城達也）
沖縄県より通知があつて、うるま市にあります「公益財団法人うるま斎苑」の炉の修繕工事4基、それが行われていて、これが8月1日から、9月の初旬までとなっていますが、恩納村のほうも毎日3件ずつ埋まっていたのですが、今週に入ってからはその炉の修繕工事が終わって、現在は落ち着いている状況です。

質 火葬の受け入れの順番ですが、村民税、税金も払っているのだから、順位として義理の親までは1位、2位として、よいのではないかという話もあり、規定をもう少し見直してほしいということですが見解を伺う。

答 村民課長（山城達也）
村内の定義なんですけど、死亡者または喪主が斎場使用の申請時に、喪主が村の住民基本台帳に記録されている方ということであつたついでに、その辺もこれから検討しないといけないと思います。

下水道工事及び宅内配管工事について

質 下水道工事の開始時期と宅内配管の初年度の時期を伺う。

答 上下水道課長（新城綱規）
本村の農業集落排水事業につきましても、平成13年度に事業採択を受け、平成14年度に喜瀬武原地区から工事が開始されています。宅内配管工事については、平成18年12月に供用開始の告示を行い宅内配管工事が開始されています。

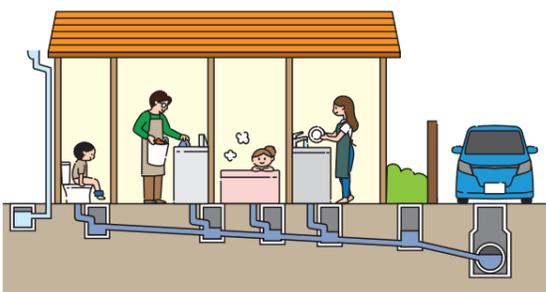
質 工事金額の補助の計算方法を伺う。工事費に対して各1か所は60万円、54万円、90万円のところもあると、補助金額は30万円なんですけど、この金額に対するパーセントであったのか。工事業者の資材設定、工事金のある程度の最初の設定がされているのかを伺う。

答 上下水道課長（新城綱規）
工事費にかかった金額の限度額は一戸当たり30万円となっています。内訳として合併浄化槽を設置している建物については県補助金2万5千円。村が27万5千円の割合で負担しています。単独処理浄化槽または汲み取り式便所を設置している建物については、県補助金5万円が25万円の割合で負担されています。補助金対象外の場合は、恩納村農業

集落排水事業宅内配管工事補助金で対応し、これも同じく限度額30万円が全額が負担しています。

質 資材の高騰などにより工事金額の上昇が見られますが、補助金の検討をする必要があるか、昨日の村長の答弁に接続済の地域もあるのでは、格差が生じるのではという答弁でした。資材の高騰、業者の方も赤字ですという、声も聞こえます。検討していただきたい。補助の期限と最大補助期限はいつまでか伺う。

答 上下水道課長（新城綱規）
接続開始から7年目の年度末としています。期限後は、限度額15万円を交付しています。



メートル、名嘉真5.2メートル、これは津波の遡上高です。恩納村は陸の孤島になります。大規模な自然災害に対して、村はどのようになっているのか。

答 総務課長（宮平寛）
大規模災害への備えは、極めて重要な課題です。取り組みといたしまして、昨年の12月、全職員を対象に赤間多目的ドームにて、防災訓練をいたしました。今年度10月27日に村民参加型の防災訓練を予定して、内容としては本部設置、情報収集、住民避難、避難所開設、炊き出し訓練を山田小学校で開催する準備を進めています。

質 アンケート調査で村民が求めているスーパーの誘致について考えを伺う。

答 企画課長（喜久山隆）
令和6年6月、商業店舗誘致の要望書が村長宛てに提出され、村としても必要な施設であると認識しています。

提 赤間の山の上の交差点に村有地の広場があります。そこは高台で津波に影響されません。災害時を考えると、スーパーは防災の主要たる位置づけになります。低地につくるということは大規模災害には役立ちません。

シルバー人材センターの設置について

質 シルバー人材センターは県内41市町村、割合でいうと約44%で運営されています。本村にも必要なのかを伺う。

答 村長（長浜善巳）
シルバー人材センターの設置においては、各字老人会や区長と意見交換ができればと考えています。

質 シルバー人材センターは、沖縄県と北海道を省きますと、全国90%以上の市町村で設置されています。ではなぜでしょうか。シルバー人材センターに加入することによって、高齢者は横のつながりが広くなり健康面にもプラスに作用すると言われています。仕事以外にも会員同士の趣味の共有やサークル活動などを通して、健康づくりやボランティア活動などにいそいそと取り組むなど、プ



佐渡山 明 議員

ラスの面が多いと言われていますが、シルバー人材センターが引き受ける主な仕事の内容を伺う。

答 福祉課長（石川司）
仕事の種類には技術、技能、事務、管理、折衝外交、一般作業、サービス等が含まれています。労働と福祉の関連では、労働することによって、高齢者の社会参加、居場所づくりなどを兼ねて介護予防効果があると認識しています。

提 シルバー人材センターの仕事を通して、人を知ることによってシルバー世代が得られる健康面の効果としては、認知症の予防ができる。独居世帯においては孤独を感じにくくなる。つまり地域との関わりを持つこと、外に出ることによって健康維持にもつながっていくと言われています。生きがいや社会貢献、健康面などにおいては、費用対効果でも表すことができない、数値化できないプラスの点が多いと考えています。

災害に備えた、安全で住みよい村・村民が暮らしやすい村について

質 災害に備えた安全で住みよい村とは、考えを伺う。

答 村長（長浜善巳）

災害が発生しても村民が安全に生活が継続できるよう様々な対策が施された地域と考えています。実現するには、住民同士が協力し合う地域コミュニティの活性化、安全に避難できる場所の確保など、行政、地域住民、企業などが協力して取り組む必要があると考えています。災害に強いむらづくりは、決して一朝一夕で実現できるものではありません。地域全体で取り組みが重要であると考えています。

質 例えば恩納分遣所(消防署)のある高台、その隣に自衛隊基地があります。5メートルの津波が南恩納、谷茶区に押し寄せ国道が封鎖されます。自衛隊と災害協定を結んで自衛隊基地からバイパスに通じる道を開通させる交渉はあるのか。

答 総務課長（宮平寛）
自衛隊と恩納分屯基地の協定は、これまでできていません。バイパスへ通行する道路の開通、恩納村で災害が発生した場合にほとんど海岸線ということもあり、お願いをしていきたいと思えます。

質 国の公的な機関、内閣府のほうで今後30年間に震度6弱以上の揺れに見舞われる確率が高い沖縄県、公表では真栄田で5.2メートル、前兼久6.9メートル、南恩納5